

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・1月号・付録
2025年1月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年3月8日第三種郵便物許可

〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会

TEL(03)5379-5521/FAX(03)5379-5510
ホームページ <https://www.houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・川喜田尚

放送懇談会 オンラインセミナー 開催迫る

—11月理事会報告—

2024年11月26日、11月理事会をZoomミーティングにて開催した。

1. 委員会活動報告

◇出版編集委員会 茅原委員長

・11月12日にZoomで委員会を開催した。

・「GALAC」3月号特集は「選挙報道クライシス」(仮題)。ネットが選挙行動を左右する時代の放送のあり方、ラジオにおける選挙報道の変化、学生たちの選挙に関する実態調査などで構成予定。さらに、12月3日開催セミナー「選挙報道をリポートする!!」抄録を掲載する。表紙は毎熊克哉さん、ザ・パーソンは須賀川拓さん(TBS記者、戦場ジャーナリスト)。
・4月号特集は「ラジオ100年」(仮題)として、構成を検討中。

◇選奨事業委員会 出田委員長
11月15日に第62回上期ギャラクシー賞を発表した。

〈テレビ部門〉松山委員長

・福島俊彦委員が体調不良のため、委員を退任することを承認した。

・11月2日にリアルで月評会を開催した。

10月度月間賞には、「拝啓 十五の君へ」30歳になった私

からのメッセーじ」(NHK)、NHKスペシャル「If I must die ガザ 絶望から生まれた詩」、テレメンタリー2024「沈黙の搾取 見過ごされた障害者虐待」(北海道テレビ放送)、プレミアムドラマ「団地のふたり」(NHK)の4本を選出した。

同日、第62回上期選考会を開催し、入賞作品7本を決定した。

〈ラジオ部門〉桜井委員長

11月18日にZoomで定例会を開催した。「スポーツ番組」をテーマに、「ケーズデンキ presents ロボッツロックルーム」(茨城放送)、「GOGO! ヴイツセル神戸」(ラジオ関西)、アンガールのカープ愛炸裂番組「カーティスト」(中国放送)を聴取し議論を交わした。

・ラジオ部門へのエントリ方法について、現在は作品データを動画ファイルに変換してアップロードしてもらっているが、音声ファイルのままアップロードできるよう、来年度にシステムを改修予定。

〈CM部門〉家田委員長

・11月20日にハイブリッドで定例会を開催し、35作品のCMを試聴した。大塚製薬の各ブランド(カローラメイト、オロナミンC、ボディメンテ、オロナインH軟膏)CMや、森永乳業「ピノTV」の試み、海外のクリスマスCMなどが注目を浴びた。

〈報道活動部門〉古川委員長

・年明けに下期情報交換会を開催予定。

◇企画事業委員会 長井委員長

・12月3日のオンラインセミナー「選挙報道をリブートする!! ネットにできない報道へのバージョンアップ」開催に向けて準備を進めている。

◇広報委員会 滝野委員長

・11月7日にZoomで委員会を開催した。
・10月31日、HP「オリジナルコンテンツ」に「座談会」2024年秋ドラマを語る!」を掲載。

・11月8日、Xのアカウントを「Xプレミアム」(年間10280円)へアップグレードした。これによりユーザー分析が可能になった。

・Gメンバー1325人(11/21現在)。
・マイベストTV賞9月度月間ノミネートは、「新宿野戦病院」(フジテレビ)、プレミアムドラマ「団地のふたり」(NHK)、土曜ドラマ「Shrinkー精神科医ヨワイー」(NHK)に決定した。

2. 労務規定改定の件

再雇用契約職員規程の改正(再雇用期間の延長)を理事会で承認した。

3. その他

①入会・退会の件

〈維持会員入会〉第一興商

②「ザ・ベストテレビ2024」の件

NHKBSで12月3日〜7日に放送予定。
③日本映像事業協会「ヤング映像クリエ

ーターを励ます賞」後援依頼の件
後援を承認した。

④第62回ギャラクシー賞贈賞式の件
2025年6月2日(月)セルリアンタワー東急ホテルにて開催予定。

⑤その他

桜井理事より「フリーランス新法」に対する放懇の対応について質問があり、今後対応を検討することとした。

今後の理事会

12月17日、2025年1月28日

【出席】音好宏、川喜田尚、出田幸彦、桜井聖子、茅原良平、松山珠美、家田利一、古川柳子、長井展光、滝野俊一、市村元岩根彰子、風間恵美子、加藤久仁、五井千鶴子、小林毅、丹羽美之、渡邊悟、中島好登

会議記録

【11月】……………

2日 (選奨) テレビ月評会 広報委員会
7日 (選奨) 出版編集委員会
12日 (選奨) ラジオ定例部会
18日 (選奨) ラジオ定例部会
20日 (選奨) CM定例部会
26日 理事会

「子どもらしくない小学生」
放送記者になる

北林靖彦

父と見たのは「新日本紀行」や「NHK特派員報告」、母とはよろめきドラマに橋田壽賀子作品。バラエティ番組は「8時だよ!全員集合」だけ。偏った(?)番組ばかり見て育ったので、小学生にして国際情勢や不倫、嫁姑問題に詳しくなっていました。

新入正会員自己紹介

一方で、クラスで話題のお笑い番組にはついていけず、家庭訪問に来た担任には「息子さんは子どもらしくないですね」と言われる始末。そんな「子どもらしくない小学生」が社会人になり、サンデー毎日の編集者として担当したのがよろめき昼ドラで不貞をする母を演じた俳優。その後は学芸部の放送担当記者として、テレビやラジオをウオッチするのが仕事になりました。運命とは不思議です。

毎日新聞社を卒業して4年。放送を巡る地殻変動はハラハラするばかりですが、よりよい放送のあり方をこれからも模索し、お世話になった放送局の方々に恩返ししたいと思います。よろしくお願ひいたします。